和顔愛語（わげんあいご）・美点凝視（びてんぎょうし） 校長室からご家庭へ　　R2.１０.２（金）文責：百田

新キャプテン・部長に抱負を聞きました（文化科学部新聞から抜粋）

質問：①目標は何ですか？　②特に頑張っていることは何ですか？

（男子卓球）①十月の新人戦で予選突破することです。練習や練習大会を通して全員の実力を上げて、目標を達成できるよう頑張ります。②挨拶や返事など当たり前のことをしっかりとできるようなチームにすることです。
（女子卓球）①全員で切磋琢磨し、二州優勝②新人戦に向け、全員が全力で卓球に取り組み、大会でいい成績が残せるように頑張っています。全員が同じ意識で練習していけるよう協力しています。
（男子剣道）①夏の大会で全中に出て予選リーグを突破することです。そのために「感謝し支え合い高め合うチーム」というもう一つの目標をつくり普段の稽古に励んでいます。②声を出すということです。先輩が抜けた後、すごく声が小さくなったので大きな声を出して、稽古するようにしています。また、互いに足りない、できていないところをアドバイスしあって、出来ないことをできるようにすることを頑張っています。
（女子剣道）①「仲間と自分を信じていざ勝負」という目標を立てました。最近は毎日、その日の目標を立てたりもしています。②今は、もうすぐある新人戦にむけて、日々稽古に励んでいます。少しずつ小さな目標を作り、その目標を達成してまた次の目標を達成して、試合に出て勝てるように頑張っています。
（野球）①県大会優勝です。昨年の秋季新人戦で二州優勝をし、県大会に出場しました。この大会では、「県大会優勝」という新たな目標を掲げて、一四人全員で戦いましたが、結果は、一回戦敗退。この先輩方と成し遂げられなかった目標に、新チーム一七人一丸となって挑みたいと思います。②チームスローガンである「一を大切にする」を日々の練習で意識し頑張っています。「一」とは一位、一番、一勝、一人、一球、一生懸命という意味があります。この中でも特に一人というのは、チームメイトのことです。普段の部活で一緒にキャッチボールをしてくれるチームメイト一人一人に感謝して練習に取り組んでいます。部活動中では、技術的な上手い下手ではなく「声」と「全力疾走」を心がけています。野球だけではなく、学習面、生活面でも頑張っている人がグラウンドに立てると思っています。そして、今ここで野球ができる環境と、チームメイト、保護者の方、先生方、地域の方々に感謝し、全力でプレーします。
（バレーボール）①全力全勝必笑　～輝け三方中らしく～②自分から大きな声をずっと出し続ける事。
（男子陸上）①二州アベック優勝です。一人一人がベストを尽くし、応援や競技に取り組んで優勝ができるように、日々頑張って練習をしています。②十月末にある新人戦に向けて、全員で一丸となっていい結果が出せるように動きづくりや声出しなどを全員で全力を出して頑張っています。
（女子陸上）①二州アベック優勝を目標に頑張っています。②チームの団結力を高めるために、全力で声を出すということを頑張っています。個人でというと、来月の新人戦に向けて基礎的な練習から、種目練習などを頑張っています。
（吹奏楽）部活の基礎、部活以外の挨拶など、基本の大切なことをしっかりして、楽しむところは全力で楽しむというけじめをつけられる部活にしたいと思っています！②部活の基礎になるメニューや、壮行会の行進の曲、声出しなどを頑張っています！　そして一年生、二年生の仲が良く、深まるようになることも頑張っています！また、一人一人が声を出して吹奏楽部が一番大きい声で挨拶ができることです。
（文化科学）①自分で決めた目標を最後までやり遂げることです。②いろいろな事に挑戦をして自分のやりたい事を見つけることです。

無観客試合は残念ですが、無事実施できることに感謝したいと思います

１０月２日に行われた新人戦の壮行会では次のようなお話をいたしました。

明日から二州地区新人戦が行われます。皆さんは、①に書いたような「夢」や目標を掲げ、②に書いたような「努力」を積み重ねてきました。「夢」に向かって「努力」することはとても素晴らしいことです。それに加えて、ここまでご指導いただいた先生方、いろいろと教えてくれた先輩達、一緒に頑張ってきたチームメイト、朝早くから送迎や弁当などずっと応援してくださったご家族など、自分たちを成長させてくれた全ての人たちに、よく「感謝」してほしいと思います。また、１０月１日現在、福井県内では２２日連続で新型コロナウイルス感染症の患者が出ていないからこそ無事に大会が出来ることにも感謝したいと思います。ここまで努力してきたことを発揮できるチャンスを与えられたことに感謝したいと思います。本校はもちろん二州地区内の学校が臨時休校になったら、中止になったかも知れない大会なのですから。これまでずっとコロナに感染しないように気をつけてきたお互いや地域の人たちや福井県内のみんなに感謝したいと思います。それと同時に、これまで福井県内で２４４名の患者さんと１１名のなくなられた方がおられたのだという事実を決して忘れることなく、検温、健康観察、マスク、手洗いを続けていってほしいと思います。それでは、「夢」「努力」そしてこの「感謝」の気持ちを胸に、明日からの新人戦で一人一人がベストを尽くしてきてくれることを期待します。